

事業概要

【SDGs未来都市にしわか 大阪・関西万博を契機としたSDGs産業・観光振興プロジェクト】

申請者	兵庫県西脇市					初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	93,487千円 (63,261千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> 地域特性を生かし、ひょうごフィールドパビリオン構想と連携しながら、体験型コンテンツの整備やコト消費の活性化を図り、知名度・ブランド力の向上を図る中で、地場産業を中心としたモノ消費へとつなげる。 SDGsに取り組む事業者のプラットフォーム登録促進やSDGs経営の推進を支援し、経済、社会、環境が調和したビジネスの活性化を図るとともに、担い手育成を通じた持続可能な地域産業・社会の創出を図る。 						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>【事業概要】 万博を契機に取り組むひょうごフィールドパビリオン構想と協調し、地場産業の新たな魅力を伝える産業観光や地域資源・人材を生かした文化観光等に取り組む。また、SDGsに取り組む事業者への支援や地域産業を支える人材、地域における次代の担い手の育成を図る。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ひょうごフィールドパビリオン連携事業（地場産業を生かした産業観光） ・オープンファクトリー運営支援（補助金）1,500千円 ・播州織生地マルシェ開催（補助金）1,000千円 ○循環型・未来型農業推進事業（持続可能な農業の振興） ・地域産品プロモーションイベント開催（補助金）7,400千円 ・廃棄食材等を活用した6次産業化支援（補助金）3,025千円 <p>【施設整備等事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ひょうごフィールドパビリオン連携事業（文化観光拠点施設の機能強化） ・岡之山美術館の機能強化（補助金）18,769千円 					 <p>播州織産地博覧会・オープンファクトリー</p>	
地域の多様な 主体の参画	<p>商工会議所や地場産業関連事業者を中心に、移住者や大学生などの参画も得ながら、産業観光の魅力向上を図るとともに、多様な主体で構成された実行委員会で検証・見直しを行う。また、地域の文化振興に深い知見と人的ネットワークを有する公益財団法人と連携することで、円滑な事業実施につなげる。</p>					KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域産品売上増加率（+10%） ②観光入込客数（+120千人） ③ひょうごフィールドパビリオン等参加事業者数（+15団体） ④SDGs推進パートナー数（+55団体） ⑤郷土美術家作品新規収蔵数（+8作品）